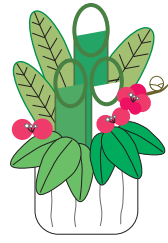


とのまるくん  
(殿ダムイメージキャラクター)

因幡のくのにの夢づくり

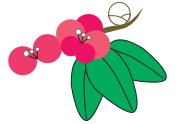
# とのまる通信



新春号  
第5号  
2002-1-10

発行：国土交通省中国地方整備局 殿ダム工事事務所 鳥取県岩美郡国府町宮下1221 TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612

あけまして  
おめでと〜ございませす。



今年はお馬年！



干支にちなみ、皆様にとつて



飛躍の年になればいいですね！

殿ダムの建設は昨年から



付替道路本体の工事に着手し、

今年は本格的に

さまざまな工事が開始されます。

鳥取市及び国府町の皆様



安心して暮らすことができるよう、

一日でも早いダムの完成を目指し、



努力しております。

本年も何卒ご理解ご協力のほど、

よろしくお願い致します。

平成十四年一月吉日



付替道路本体着工

工事用の進入路工事に引き続き、付替道路本体に着工しました。



## 殿ダム5大ニュース

昨年どんな出来事があったのか振り返り、今年更なる発展につなげたいと思っています。

### 基本計画変こう

殿ダムの事業費と工期などの変更について、県やダムの水を利用する県企業局、鳥取市水道局に説明を行いました。

- 事業費 五百七十億円↓九百五十億円
- 工期 平成十五年度↓平成二十三年度まで

### 広報活動の新しい取り組み

広報誌「因幡のくのにの夢づくり」を昨年五月より「とのまる通信」としてリニューアル創刊しました。また、十二月には公式ホームページを新設し、工事の進捗状況や殿ダムの取り組みなどをできるだけわかりやすく公表しています。

### ど

んぐり拾いと植え付け



殿ダム周辺を広葉樹の森に！という構想のもと、地元の小學生と共にとんぐりを拾い、植え付けを行いました。

### とのまる一座結成！



動く紙芝居「とのまる劇場」を鳥取市内の保育園十箇所、各種イベントにて実演！千人以上の方に楽しんでいただきました。

地域の皆様とつながり！



平木昇 所長

まずは、昨年を振り返っての感想をお聞かせください。

昨年4月にこちらに赴任し、はや9ヶ月。あっという間でしたね…。赴任当初、市街地から車でわずか約25分という身近にある殿ダム建設事

業を、下流域の方々に知っていただく事から始めようと、広報活動に力を入れました。その1つに動く紙芝居を制作し、職員が保育園や小学校、またイベントなどで出前講座を行い、ダムの役割や殿ダムのできる場所などを多くの方にお伝えしてきました。

また、一方では、基本計画変更の手続きが始まり、報道を通じて県民の皆様への関心を集めることになりました。

この経過はホームページに載せておりますので、詳しくはご覧いただきたいと思いますが、この問題によって、殿ダム事業の説明をさせていただく機会を得たことは、ある意味ではよかったと思います。

今年及び今後の殿ダムのあり方についてどのようにお考えですか？

まずは、環境に十分配慮しながら、

1日でも早い完成に努めてまいりたいと思っています。

また、ただ単にダムという構造物を作るのではなく、殿ダム周辺が鳥取県東部の人々にとって憩える場となったり、より身近に水と自然にふれあえる場となるような、地域の皆さんに愛されるダムづくりをめざしていきたいと思います。

その第一歩として、昨年末地元の小中学生の方々と共にドングリ拾いと植え付けを行い、育った苗木を殿ダム周辺に植え、広葉樹に包まれたダムを作ろう！という計画をスタートさせました。今年はこの輪を広げ、下流域の方々と一緒に、広葉樹の森づくりができたらいいなと思っています。

殿ダムが、鳥取市及び国府町の皆さんに、生活上の安心をお届けし、“因幡のくにの夢づくり”のお手伝いができるよう、今年も努めてまいります。

殿ダム公式ホームページ開設のお知らせ

殿ダム工事事務所では、ダムの必要性や工事状況、殿ダムの最近の話題などを盛り込んだホームページを新設しました。

また、「ご意見箱」のページを用意していますので、皆さんからのご意見をお待ちしております！

アドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>

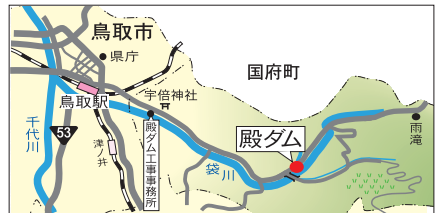


1月7日現在  
324人の方に  
ご覧いただきました！  
あなたもアクセスしてね！



お便りもお待ちしております！

**お問い合わせ＆お便りの宛先**  
国土交通省  
**殿ダム工事事務所** とのまる通信編集部 宛  
〒680-0151 鳥取県岩美郡国府町宮下1221  
TEL)0857-29-9570 FAX)0857-29-9612  
アドレス：<http://www.cgr.mlit.go.jp/tono/index.html>



自然保護の一環として  
再生紙を使用しています。